（別紙4（2））

事業所　グループホーム　アベーテ

目標達成計画

作成日：　平成　30年　12月　28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35 (13)	火災に関してはこれまで毎年避難訓練を実施しているが、地震や水害等の災害時についても避難方法などの検討を進めていっていく。	火災時の避難訓練の他に地震や水害等の災害時を想定した避難訓練を実施していく。	年に1回くらいの頻度で実現できるようにしていく。	12ヶ月
2	45 (17)	車椅子の利用者に浴槽につかってもらう入浴支援をしていっていない。リフト浴のある小規模多機能型居宅介護事業所の入浴時間との兼ね合いや職員の配置の問題も関係してくる。	出来る範囲の中で実現できるように検討をして、利用者に温まってもらいたい。	職員の配置やリフト浴を使用していない時間帯を有効に使って、気持ちのいい入浴を実現していく。	3ヶ月
3	49 (18)	毎日の天候や利用者の体調に合わせて、短時間でも散歩や外気浴をして、季節を楽しめる機会をつくっていきたい。	暖かいに日に出来るだけ近所の散歩をしていけるようにしていく。	暖かい日と職員の数が多いときに出来るだけ散歩をしていけるようにしていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。